

指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成29年度）

施設	名称	栃木市勤労者体育センター
	所在地	栃木市日ノ出町14番36号
	施設内容	体育センター
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	宇都宮市岩曽1333番地
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス

(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み

評価項目	①	当該施設の設置目的に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員（社員）が適切に理解しているか
	②	市民の誰もが利用しやすいように、施設利用の利便性、平等性の確保に配慮されているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、それらを反映させる取組みを行っているか
	④	利用者からの苦情等に対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	アンケート数	180件(2回)	210件(2回)
	利用者意見反映数	2件	3件
	利用案内掲示数	3か所	3か所
	利用者満足率	80%	87.2%
	利用促進の配慮(新規利用団体の増)	5団体	27団体

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	I	1.0	25

指定管理者コメント	<p>・施設の運営にあたっては、運営の基本方針に基づき全ての業務を遂行しています。</p> <p>・利用予約一覧表を作成し、新規団体も含め利用団体に配布し平等に利用できるように配慮しています。 ※平成29年度新規利用団体数27団体。</p> <p>・館内に意見箱を設置し、利用者からの意見要望に耳を傾け所管課に報告・相談をして誠実に対応しています。</p> <p>また、年2回利用者へアンケートを実施し、運営や業務改善に活かしています。</p> <p>【アンケートによる改善】</p> <p>1. 施設・設備などに対する意見要望への対応</p> <p>①競技場を仕切るネットが切れていて引っ張りづらいとの要望があり、修繕し引きやすくしました。</p> <p>②競技場入り口のドアが重くて開けづらいとの意見に対しては、職員2名により修理し改善しました。</p> <p>③卓球台の脚部のキャスターの動きが悪いので修理してほしいとの要望には職員で修理を実施しました。</p>
	<p>【自主改善】</p> <p>①体育センターの高天井水銀灯の器具と電球および館内の蛍光灯をすべてLED電球に交換したことにより利用者から明るくなり切れることも無いので良いと好評を得ております。</p> <p>②見回り点検で、雨樋が腐食し折れて外れてしまう危険があるので、修理交換し危険を事前に予防しました。</p> <p>③体育センターと雇用促進住宅との間の柵が破損してしまったので、職員2名により修理しました。</p> <p>④ロビーのエアコンと扇風機をうまく併用し、熱中症予防に努めました。</p> <p>・利用者からの苦情</p> <p>・29年度は、利用者等からの苦情は0件でした。</p>

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査による利用者満足度が87.2%であることや、新規の利用団体が27団体あったことなど高く評価している。 ・常に、利用者の声に耳を傾けすぐに改善できるものは改善し、また、職員が自主点検により判明した不具合を迅速に修繕するなどサービスの向上を図っている。 ・利用者のためにより一層の工夫した取り組みにより、さらに、利用者の増加とサービスの向上に努めていただきたい。
-----------	---

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み

評価項目	① 事業計画通りに管理運営をしているか
	② 特色ある広報活動等により、新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか
	③ 開館時間の延長や新規事業の実施等により、利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか
	④ 地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	利用者数	33,000人	36,673人
	特筆事業(第7回ソフトバレーボール大会実施)	1回	1回
	特筆事業(毎月第3日曜日の無料開放【家庭の日】)	12回	12回
	特筆事業(毎週土曜日の団体の予約が入っていない時間帯の中学生以下無料開放)	42回	42回
	利用者増への取組み(利用案内パンフレット配布)	500部	550部

評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16

指定管理者コメント	<p>・利用者数の状況 前年比 ・利用料金の状況</p> <p>平成29年度 36,673人(+ 832人) 1,180,610円(+ 17,620円)</p> <p>平成28年度 35,841人(+3,343人) 1,162,990円(+199,400円)</p> <p>平成27年度 32,498人(+ 636人) 963,590円(+ 57,820円)</p> <p>・利用者人数は、前年度と比較して832人の増加となりました。主な要因としては、体育センターの利用案内パンフレットを作成し30か所に配布および設置をしていただく対応をし、新たな利用団体が27団体増加しました。また、利用料金についても前年度と比較して17,620円増加となっております。要因としては、新規利用団体を増やしたことが大きかったと考えられます。</p> <p>・第7回ソフトバレーボール大会を6チームの参加を得て実施しました。参加者からは大変好評であり、今後も引き続き実施してほしいとの要望があり、30年度も継続実施いたします。</p> <p>・毎月第3日曜日の午前中を、小中学生とその保護者に無料で開放し地域住民の方々に喜んで頂きました。</p> <p>・春、夏、冬休み期間を除いた、毎月土曜日の団体の予約の入っていない時間帯を中学生以下の子供たちに無料で開放し、283人に利用して頂き健全な育成に寄与しました。</p>
-----------	---

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数、利用料金収入は前年度比で微増であり、安定した管理運営を行っている。 ・恒例のソフトバレーボール大会の開催に加え、勤労青少年ホームとの連携によるスポーツ交流会などの事業により、勤労者のための施設として効果的な取組みを行っている。 ・毎月第3日曜日の「家庭の日」の事業の一環としての親子の無料開放や、学校週5日制に伴う土曜日の中学生以下の無料開放を広く周知し、青少年の健全育成に寄与するとともに、地域住民の満足度を高め、さらに利用者の増加を図っていただきたい。
-----------	--

(3) 施設経費の削減の取組み

評価項目	①	指定管理料等の収支手続きは適切に行っているか					
	②	経費の削減がサービス低下につながっていないか					
	③	清掃、警備、施設の保守点検などを一部再委託する場合、経費節減等を考慮して適切に行っているか					
	④	建物、設備、備品の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮も適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	利用料金の目標達成			900,000円	1,180,610円		
	見積り合せの実施回数			都度2社	都度2社実施		
	設備・備品の更新数			2回	2回		
	電気料・水道料の節電&節水			5%	53.9%		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	I	1.0	15	I	1.0	15
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料金については、毎月所管課に帳簿等を提出し検認を受けており適正に処理しております。また指定管理料についても、不明な点は所管課に相談するなどして適正な収支手続きを実施しています。 ・見積り合せ等により経費の節減を実施し、弊社の総合ビルメンテナンス業のノウハウを生かして適切に対応しています。 ・指定管理料を増やして頂くことなく、体育館内の全ての電球をLED電球に交換したことにより、交換前と比較し55.8%減と電気料の大幅な削減につなげました。 ・外灯の点灯と消灯を季節に合わせて変更し、節電に努めました。 ・節電、節水については、ポスターを掲示し利用者の皆様にご協力は頂きますが、夏場のエアコンについては、外気温度と室内温度をチェックしながら設定温度をこまめに調整し、熱中症予防に努めておりますのでサービス低下にはつながっておりません。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・収支手續については、指定管理業務の専用の口座を用いて適正に処理されている。 ・利用者の意見に耳を傾け、職員で修繕できるものについては修繕するとともに、体育館の電球をLEDに交換し節電するなど、常にコスト意識を持ち経費節減に取り組んでいる。 ・今後も引き続き、職員が一丸となって、施設経費の節減に取り組むとともに、利用者増加を図りコスト比率の低減に努めていただきたい。 						

(4) 施設の管理を安定して行う能力

評価項目	①	管理運営する為の職員等配置や組織体制が確保されているか					
	②	職員（社員）の指導育成、研修等が十分に確保されているか					
	③	健康保険料・厚生年金保険料及び各種税金は適切に納められているか					
	④	財政状況に異常はないか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	人員の配置数			職員3名・臨時2名	職員3名・臨時2名		
	研修会開催数			12回	12回		
	研修会参加者数			3人	3人		
	勤務時間数(1人当り)			40時間/週	40時間/週		
	経常収支比率			100%	108.5%		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に必要な人員配置と、もしもの時の職員欠員時の緊急応援体制を構築し運営しております。 ・職員の資質向上を図るために、月1回の会社の責任者会議での実務研修(利用者への挨拶、言葉使いの確認等)を職員全員に徹底させるOJTを月1回実施しています。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付しています。 ・会社の財政状況は健全です。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・財務状況については、経常収支比率からみて問題なく、主にビルメンテナンス業を営む企業であるため、十分な管理能力があると認められる。 ・管理運営に関しては、栃木勤労青少年ホームの職員が交代制により管理しているため、お互いの応援体制も確立されており、安定して管理運営されている。 ・体育施設の職員として必要な知識、態度等広い視野のもとに習得し、さらに資質向上に努めていただきたい。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み

評価項目	①	日常の事故防止等のための安全対策が適切に行っているか					
	②	緊急時の危機管理体制が整理され、適切に行っているか					
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	利用者等の個人情報を保護するための対策を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	日常点検の実施(日常点検表)			毎日実施	毎日実施		
	事故発生件数			0件	0件		
	消防訓練実施回数			年2回実施	年2回実施		
	個人情報の適正管理(個人情報保護勉強会)			年2回実施	年2回実施		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の安全点検や定期点検を実施し、不具合があったらすぐに所長に報告するなど、リスクシナリオマニュアルも随時更新し職員全員に周知徹底しています。そして所管課へ報・連・相を徹底するなどして、その後どうしていくかの指示を仰ぎました。 ・緊急連絡網に変更があった場合すぐに職員全員へ周知し、危機管理体制を整えました。 ・避難訓練を2回実施しました。 ・個人情報の保護の方針、マニュアルを、勉強会を通じ職員全員に徹底させ、個人情報漏洩を防ぎました。そして、体育センター利用許可申請書等の書類は、鍵のかかるロッカーで適切に保管しています。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の安全対策には配慮されており、また、随時、施設の修繕等を実施し事故防止に取り組んでいる。 ・勤労青少年ホームと連携を図った消防訓練の実施や、敷地内の安全管理についても適切に実施されている。 ・緊急時のマニュアル、緊急連絡網が整備されており、また、個人情報保護の研修会の実施等適切に対応されている。 ・引き続き、緊急時に対応できる体制を図っていただきたい。 						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 市民の平等な利用の確保及びサービスの質の向上の取組み	25	20	25
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	16
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15
(4) 施設の管理を安定して行う能力	20	20	16
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	16
評価点合計	100	95	88
総合評価		A	A

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価加点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

④ 財政状況に異常はないか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
資産総額	5,103,391,034	5,326,073,998	5,771,762,850
売上高	9,327,994,306	9,514,003,123	9,765,171,639
経常利益	735,256,939	815,570,782	763,760,060
当期利益	448,855,064	507,187,203	535,393,115
経常収支比率	108.5%	109.4%	108.5%

決算年次	平成28年2月期	平成29年2月期	平成30年2月期
経常費用	8,611,826,720	8,716,241,017	9,011,041,089
経常収益	9,347,083,659	9,531,811,799	9,774,801,149
経常収支比率	108.5%	109.4%	108.5%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント	
・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても平成27年度108.5%、平成28年度109.4%、平成29年度108.5%と安定しており、健全な財政状況となっております。	

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
資産総額	1,735,356,000	1,964,786,000	2,045,365,000
売上高	4,053,400,000	4,133,454,000	4,252,900,000
経常利益	212,887,000	233,972,000	246,392,000
当期利益	136,498,000	153,840,000	161,365,000
経常収支比率	105.5%	106.0%	106.1%

決算年次	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
経常費用	3,855,065,000	3,920,037,000	4,019,170,000
経常収益	4,067,952,000	4,154,010,000	4,265,564,000
経常収支比率	105.5%	106.0%	106.1%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント	
直近3か年経常黒字を維持しており、財政状況に異常ありません。 大平勤労青少年ホーム指定管理に係る経費の収支状況報告通り異常ありません。	